

オーストリア日本人会の歩み

1955年		オーストリア独立、永世中立を宣言
1957年	11月	在オーストリア日本大使館に昇格（公使館から）
1958年	秋	岩田聖子さんの死がきっかけで日本人会結成（注1）
1959年	春	岩田聖子さんの墓参り（クレマトリウム） 岸首相オーストリア訪問 ラube首相日本公式訪問
1963年	3月	日本人会総会（記録に残る最初の総会）
1964年	1月	インスブルックにて冬季オリンピック
1968年		クラウス首相日本公式訪問
1969年		この年最初の会費の納入記録がある（注2）
1971年		日本人会事務所を開設（場所はHeinrichgasse） 子供のための日本語教室
1972年	2月	札幌オリンピックでオーストリア選手失格
1973年		Palais Pallfy で日本人によるコンサート
1975年	11月	日本婦人会（N.S.会）結成（注3）
1976年	2月	第1回スキー遠足 インスブルックにて再度冬季オリンピック
	10月	Palais Auersperg でのコンサート
1978年		日本人会会則の運営細則が決められる
1979年	4月	日本人学校開校
1980年		パール首相日本公式訪問
1983年	1月	会報第1号「お知らせ」を発行（注4）
	7月	日本人会の名称を「オーストリア日本人会」とする （それ以前は「さきがけ会」だった）
1984年	2月	日本人会事務所、現住所（Untere Viaduktgasse）に移転
	5月	第1回テニス大会
	6月	会報第6号から「ウィーンの風」となる（注4）
	9月	今井頼氏の「音楽雑学帳」の連載始まる（95年まで） ウィーンの生活情報誌「ウィーンに暮らす」初版発行 オーストリアでワインスキャンダル発生（注5）
1985年		日本でワイン輸入業者の隠ぺい工作が発覚（注5）
1986年		
1987年	5月	ブルゲンランド桜祭り。ドンネルスキルヘンに桜を植樹
1989年	1月	昭和天皇崩御、平成が始まる
	9月	日奥修好条約120周年の記念行事 サンセットクルーズ（560名参加）（注6）
	10月	オペラ座で歌舞伎公演（坂東玉三郎）
	11月	在ウィーン国際機関日本政府代表部を設置 「ベルリンの壁」崩壊 フラニッキー首相日本公式訪問

①バイオリンの留学生であった岩田聖子さんが亡くなられ、その直後IAEAに赴任された藤岡由雄氏（初代会長）が日本人同士の助け合いの場を提案された。

②最初の出納簿に会費納入の記録があり、このころ会則が定められたとみられる。

③日本婦人は、NS会（何でもしましょう会、または何かをする会）として日本人会とは別に設立された。コーラス、外国婦人との交流、料理教室などの活動があった。

④1983年1月4日に第1号の「お知らせ」発行。内容は車やアパートの物件紹介と売買。「日本人会会報」となり、名称を募集し第6号から「ウィーンの風」となった。2007年までの題字は当時の宮澤大使の書

⑤オーストリアの一部ワインメーカーが禁止化学物質を混入させたとして大きな社会問題になった。日本でも輸入業者が混入ワインを不法廃棄したため、オーストリアワインの販売中止に発展する騒ぎに。オーストリアワインの信頼を取り戻すため日本人会での試飲会が行われ、ワイン探訪遠足のきっかけになった。

⑥日奥通商航海条約締結から120年を記念し、シュタットウィーン号を貸し切り、ドナウ川を航行した。ウィーンを出港しグラフェンシュタインダムまで客船の旅。船内でコーラス、カラオケなどの催しがあった
=右の写真は船内のイベント、1989年9月30日撮影。



オーストリア日本人会の50年

1990年	5月	ブルゲンランド桜祭り。サイクリングロードに桜の植樹 同時にワイン試飲会がある(第1回ワイン探訪遠足)(注5) ワルトハイム大統領、即位の礼のため日本公式訪問	⑦オーストリア建国1000年を記念し ウィーン市各区と姉妹都市提携を結ぶ 日本の自治体から寄贈された1000本の 桜がウィーン市各地に植樹された。 このプロジェクトは1000本目を2002 年に植えて終了。この桜が植樹された ドナウインゼルでは毎年桜祭りが行わ れ、日本文化が紹介されている。
1991年	1月	日本婦人会は日本人会に統合され婦人部となる	
	7月	第1回ソフトボール大会	
1992年	5月	春の美見会(第1回ウオーキングツアー)	
1993年	12月	第1回喫日協会との合同クリスマス会 日本人会はオーストリア集会上の団体として認定される	
1994年	12月	高円宮、同妃殿下オーストリア公式訪問	
1995年	1月	オーストリア、欧州連合(EU)加盟	
	10月	一人芝居「ミツコ」公演 吉行和子 パークホテルヒッツィングにて	
	11月	塚本哲也氏 講演会「ハプスブルグと現代の世界」	
1996年	5月	ハプスブルグ建国1000年記念で、日本から寄付された桜の苗木をウィーンに植樹(注7)	
1997年	6月	シューベルト生誕200年コンサート	
	8~12月	日墺修好条約125年記念行事(注8)	⑧日墺修好125年の記念行事として 折鶴5000枚をケルントナー通りの商 店100店に配って展示、婦人部のコ ーラスシュパツェンコアとハインフ ェルトの合同演奏会などが行われた。
	8月	大江健三郎氏の講演会	
	10月	第1回アウガルテン磁器工房見学	
1998年	2月	「プリュエゲル特別展」鑑賞会	
	6月	ソムリエ田崎真也氏、料理評論家岸朝子氏のトークショー	
	10月	「ミツコ」再演、シェーンブルン宮殿の劇場にて	
1999年	1月	オーストリアがユーロ導入	
	5月	シェーンブルン宮殿内の日本庭園修復披露 (注9) クレスティル大統領日本公式訪問	⑨シェーンブルン庭園の荒れた部分は1913 年に造成された日本庭園と判明。1997年6月 から修復されエリアも広げられた。
	7月	日墺修好条約130周年記念講演会(村木真寿美氏)	
2000年		キッツシュタインホルンスキー場行きケーブルカーがトンネル火災事故 (155人死亡うち日本人10人)	
2002年	1月	オーストリアなどでユーロ流通が始まる 小澤征爾氏ウィーン国立歌劇場の音楽監督となる	
	5月	シェーンブルン日本庭園にて現代美術の展覧会	
	7月	天皇、皇后両陛下オーストリア訪問	
2004年	1月	イベント部、一般会員部を創設(文化、スポーツ、レクリエーション、婦人の各部を再編統合)	
	5月	第1回フリーマーケット5月市	
2005年		日本、EU市民交流年	
	6月	小澤征爾氏と過ごす夕べ(雲海にて50名参加)	
	8月	第1回音楽学生コンサート (ホテルインペリアルにて)	
2006年		シュツセル首相日本訪問、小泉首相と会談	
	10月	モーツァルト生誕250周年記念コンサート (アウガルテン城内)	
2007年	9月	日本人会で法人会の会合を始める	
2008年	1月	「ウィーンの風」を新しいロゴで発行 (一般公募入選作品)	
	8月	日本人会設立50周年記念「日本の祭り」 日本人学校創立30周年記念式典	
	12月	日本人会設立50周年記念誌発行	



日本人会設立50周年記念「日本の祭り」
=2008年8月30日、日本人学校で